



URAWA UNIVERSITY  
DEPARTMENT OF COMPREHENSIVE WELFARE  
(総合福祉学部)

NEWS LETTER VOL4,2016, SUMMER(6/11)

浦和大学総合福祉学部では、今年も4年生を対象とした「相談援助専門実習」が始まりました。この「相談援助専門実習」では病院でのMSW(医療ソーシャルワーカー)実習や高齢分野でのソーシャルワーク実習などがあります。今回は高齢分野で実習を行う4年生を紹介します。



齋藤一磨さん(総合福祉学部4年生)

<県陽高等学校出身>

○専門実習で学びたいこと:

**現場におけるソーシャルワークの実際を学びたいです。**

○これから福祉分野への進学を目指す高校生等へメッセージ:

**人のために支援したいという気持ちや熱意があれば大丈夫!!**

今年度参加する齋藤さんをはじめとして、浦和大学の学生が専門実習に参加する動機は、「ソーシャルワークに関する知識を深めたい」、「様々な分野における相談援助の実践現場をもっと見てみたい」など、様々です。ただ、毎年参加する学生に共通しているのは、みなさん特に、向上心や研究心が旺盛なところでは、

我々教職員は、専門実習の体験を通して、ひとまわりもふたまわりも大きくなった学生の姿が見られることを毎年楽しみにしています。

専門実習は企業などで行うインターンシップのように、直接就職にもつながるチャンスも多い実習です。

また、実習先も実習に参加した学生に対して、採用に関して前向きな姿勢を示しています。

高校生のみなさんも、浦和大学に入学して専門実習に参加してみませんか?

次回のオープンキャンパス(予告)

次回のオープンキャンパスは6/26(日)10:30~です。昼食も用意しています。

詳しい内容は浦和大学ホームページ(<http://www.urawa.ac.jp/>)でチェックしよう!!